

# 私たちの町議会 りくべっ

No. 83

発行日・平成28年2月5日  
編集・議会運営委員会  
発行・北海道陸別町議会

## 12月定例会

陸別町議会12月定例会は、12月15日と12月17日の2日間開かれました。今定例会では、監査委員の選任について1件、条例案5件、補正予算案7件、発議案1件、その他2件を可決し、閉会しました。

## 平成27年度 補正予算質疑から

○各種基金積立金

2億1千908万円

Q 各種基金を積み増しているが、町づくりのために使つべきでは。

A 町の歳入は国からの地方交付税に大きく依存しているが、当初予算では過大に見積もらず、不足する財源は基金を取り崩して補つ内容となっている。

交付税の確定により、今年度は歳入に余力が生じたので、次年度以降の町づくりを含めた各種事業の財源に充てるため、基金に積み立てる。

○移住産業研修センター  
関連予算 801万円

Q 管理人の体制、購入する備品の内容は。

A メインの管理人1人、その他に臨時職員を雇用し、当面、町の直営で3月1日からの入居を予定している。

備品は厨房用具、食堂、会議室の机、いすなど。各居室の照明とストーブも購入する。

Q 家賃などの規定整備の見直しは。

A 財産の区分や他の類似施設の例を参考に、条例ではなく要綱で定め、町外からの単身者のみ入居可能とする方針。

○デイサービス運営事業  
補助金 320万円

Q 運営費補助金の追加だが、介護報酬引き下げと利用減が要因か。

A 利用者の施設入所や1割の負担による利用控えがある。送迎能力により、遠方の利用者の回数を増やしていくのが課題となっている。

○空家等対策事業

219万円

Q 池北三町の連携事業とのことだが、どのような事業か。

A 今年度は空家の実態調査を実施し、データベース化する。三町で情報を共有し、移住・定住を促進させるために利用していく。

### 平成27年度 各会計補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	1億2,142万円	46億4,713万円
特別会計		
国保事業勘定	1,100万円	4億6,711万円
国保直診施設勘定	△694万円	4億2,624万円
簡易水道事業	△1,083万円	2億2,452万円
公共下水道事業	8万円	1億7,174万円
介護保険事業勘定	1,284万円	3億1,584万円
後期高齢者医療	△45万円	4,130万円

# 一般質問

久保広幸 議員

## 映画制作を通じて

関寛齋に学ぶ

### まちづくりを

**Q** 持続可能なまちづくりのためには、町民が一丸となって取り組む姿勢が必要となる。

**A** 3年後の平成30年には、開町100周年を迎えるが、その記念事業として、関寛齋を題材にした映画を縁の徳島県や東金市などと地方創生に係る広域連携事業として制作できないか。

(野尻町長)

本町開拓の先駆者である関寛齋氏については、その生き様についても町民誰もが尊敬しているものと認識しており、御氏から学ぶまちづくりは当然のことと考えている。映画制作となると大きな事業となり、現時点で具体的なことに言及することは差し控えたい。

12月定例会では5人の議員が一般質問を行い、町政を問いました。その内容を要約して掲載します。

## 農地の利用集積に

向けた考えを伺う

**Q** 農業者の後継者不足や高齢化による生産活動の低下及び農家戸数の減少に伴う農地の流動化は避けられない。

**A** その対応策として、地域の担い手確保の問題や将来の農地利用について、地域で話し合って解決するための計画とされる「人・農地プラン」の策定及び見直しの現状は。

(町長)

「人・農地プラン」については、平成25年1月23日に分線地区で策定し、同年9月20日に上陸別地区と上陸別地区以外をま

### まとめ辞典

#### 「人・農地プラン」

とは？

国が推進する農業施策で、徹底した話し合いにより、地域が抱える人と農地の問題を解決するためのもの。農地の集積も課題の一つ。

とめた陸別地区の計画に分線地区を組み入れて策定している。

また、計画の見直しは必要に応じて行うことが可能であり、平成26年11月と平成27年3月に一部を変更した。

**Q** 農地の集積について、国は、「農地中間管理機構」を制度化して、農業の担い手だけでなく、農地の所有者である貸し手にも金銭的支援が行われる仕組みとしている。

**A** 本町は、この制度を利用していないが、その理由と今後の考えを伺う。

(町長)

この事業は、公益財団法人北海道農業公社が実施しているが、本町は、「受け手」はいるが、「出し手」がない、また、手続きに時間を要するという理由で利用がなかった。

農地集積にあたっては、

J A 陸別、農業委員会などが連携して調整していただきたいが、町ができること

はしていく。

(多胡農業委員長)

**A** 非農家が所有する農地の所有権移転は精力的に行っている。これまで本町では、離農者が少なく、また相続などの問題により本制度の利用がなかった。今後、法人など大規模農業者による利用も考えられるので、その都度対応していきたい。

### まとめ辞典

#### 「農地中間管理機構」

とは？

農地集積のために都道府県単位で置かれる組織。(平成25年の法改正により新設)

個(法)人間の農地利用(売買・賃貸契約等)を斡旋する既存の農業委員会に対し、多数の方から借り受けた農地を集約して、別の人に貸すのが農地中間管理機構となります。

銀行に例えて「農地集積バンク」という通称が付けられています。



# 一般質問

本田 学 議員

## チャレンジプロジェクトについて

百恋水、木炭、薬草栽培及びりくべつ低温殺菌牛乳や鹿肉を使った食品開発などの現状や新たな取り組みへの考えを伺う。

**Q** 百恋水、木炭、薬草栽培及びりくべつ低温殺菌牛乳や鹿肉を使った食品開発などの現状や新たな取り組みへの考えを伺う。  
(町長)

**A** 「百恋水」これまで7万5千本を委託製造し、そのうち、61%はPR用に無償配布を行った。採



▶給食センター近くの圃場で薬用植物が試験栽培されています。(右からムラサキ、キキョウ、トウキ)

算性は厳しいが、町のPR効果もあり、製造本数なども検討したうえで次年度も継続したい。

「木炭」新たな炭窯作成や補修は、多額な費用を要するため行う予定はない。薬用植物栽培の土壌改良材として試用中であるほか、住宅の調湿材としての利用、また、議員ご提案の食品化など、引き続き調査研究したい。

「薬草栽培」昨年度から試験栽培を始めたが、順調に生育している種類もあり、一定のめどがつききたい団体を作って検討していきたい。

「加工食品開発」チーズやバターなどの乳製品は現状では困難性があり、プリンやお菓子、鹿肉ハンバーグなどが有望と考え試作を行っている。

それぞれ最終的には、民間事業者へ引き継ぐことが目標だが、チャレンジ精神を持って取り組んでいきたい。

中村佳代子 議員

## 選挙年齢満18歳以上へ改正に向けた取り組みは

早い時期から、選挙

**Q** や政治・行政に関心を持つよう、小・中学生を対象とした模擬選挙や子ども議会を行ってはどうか。

また、選挙違反などを防止する観点からも地域で子ども達を育てる必要があり、大人とのつながりを深めるため、町民スポーツレクに子どもが参加できる種目を設けるなど交流の場を増やす工夫が必要では。

(野下教育長)

**A** 選挙に係る教育については、選挙管理委員会とも情報交換しながら検討していきたいが、今年度、中学生の土曜授業で、町長の講演を予定しているほか、小・中・高の児童、生徒と町長との対話集会も予定している。

スポーツレクへの子どもへの参加については、ご意見として伺うが、三世代交流

の場も作っていきたい。

## 陸別リコーダーアンサンブルクラブの活動支援について

本クラブは、結成後

**Q** 10年間、コンクールや町内外でコンサートを行うなど活発に活動している。スポーツ少年団のような活動資金の助成制度が無いが、文化系少年団として助成できないか。

また、大きく高額なりコーダーに関しては、他の学校から借用している状況であり、支援できないか。

(教育長)

**A** 活動支援については、子どもたちの課外活動の充実を図る観点から今後検討していきたい。

個人所有の楽器を援助する制度はないが、内容を把握したい。



# 一般質問

渡辺 三義 議員

## 自動車運転の安全対策 のために町道改良を

**Q** 冬期間交差点付近などで勾配がきつく、路面凍結により車の運転が困難となる箇所が町内で15カ所ほどあると考えている。住民から要望のある、新町1区や金澤踏切付近などの町道取り付け部分の改良や舗装の滑り止め加工をすることができないか。

**A** 国道除雪時の段差解消については、開発建



▶新町1区から見た国道との交差点

設部に要請した。

勾配の緩和については、地権者との調整が必要であり、当面、部分的な拡幅改良を検討する。墓参道などで行われている舗装の滑り止め加工は耐用年数が短いのが課題となり、地域住民の方々にも砂捲きなどの協力を引き続きお願いしたい。

谷 郁司 議員

## マイナンバー制度 について

**Q** マイナンバー制度の運用により、行政や企業などから個人情報流失することによる特殊詐欺の発生など、住民の不安が生じているが、セキュリティ対策の現状は。

**A** 基幹系(情報系のネットワーク)については、既に分離する対策を講じている。

企業も従業員の個人番号を知り得ることになるため、税務署と商工会が主催し、

講習会を2回実施した。

個人情報流失は他の公的機関でも発生しており、コンピュータを過信することなく、記憶媒体の使用制限、フィルタリングなど危機管理の徹底を図る。

**Q** 通知カードが手元に届いたが、写真付きの個人番号カードの作成は必要か。

**A** 当面は通知カードと免許証など身分を証明できるものがあれば公的手続きに支障はないが、将来金融関係や医療関係などマイナンバーの運用が広がったときは、個人番号カードが有れば便利になる。

## 国有林への関わりによる 林業振興策を

**Q** 担い手の養成など林業振興策として、伐採から植林、育林、木質バイオマスまでの循環型林業を目指し、国有林を活用する考えはないか。

(町長)

**A** 過去には、国有林の購入や管理運営委託などを相談した経緯があるが、価格や林野庁の意向により成立しなかった。担い手対策を含め林業関係者の意見も聴き、スピード感をもって考えたい。

## 開町100周年記念事業の 内容の公表時期は

**Q** 記念事業の計画について、積極的に進めるため、平成28年度の執行方針に盛り込むべきではないか。

(町長)

**A** 平成30年に100周年を迎えることになり、職員に記念事業の検討は指示しているが、まだ期間があり、執行方針で述べる予定はない。

## 監査委員の選任

1月26日に任期満了となる監査委員に、陸別町共栄第1の飯尾清氏を選任する案に同意しました。(再任)

### 総務常任委員会報告

10月13日、りくべつ工  
又ピーオー優愛館と、社

▲ふれあいの郷でNPOか  
ら説明を受けました



とまむ園にて



会福祉法人北勝光生会を  
視察訪問し、福祉事業の  
現状と課題について意見  
を交換しました。

### 産業常任委員会報告

10月28日、日産自動車  
株式会社北海道陸別試験  
場及び試験場の敷地内に  
ある小利別水源地を視察  
しました。

▲ミネラルウォーター百恋  
水の水源でもあります



今後、引きつづき調  
査・研究することにして  
います。

## 条例・その他の審議結果

件名	審議結果
● 町道路線の認定について	可 決
● 池北三町行政事務組合規約の変更に伴う財産処分について	可 決
● 町税条例等の一部を改正する条例	可 決
● 陸別町国民健康保険税条例及び陸別町介護保険条例の一部を改正する条例	可 決
● 陸別町へき地保育所条例の一部を改正する条例	可 決
● 陸別町学童保育所条例	可 決
● 陸別町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例	可 決
以下議員発議	
● 議員の派遣について〔常任委員会合同視察（帯広市）〕	可 決

○保育料及び学童保育料の引き下げに関する条例案が可決されましたので、要約してお知らせします。（平成28年4月から実施）

区分	2歳児保育料	3歳児以上保育料	学童保育料
町民税「非課税」世帯	12,000円 → 9,000円	7,000円 → 3,000円	7,000円 → 5,000円
町民税「課税」世帯	15,000円 → 14,000円	10,000円 → 9,000円	
同一世帯で満18歳に達してから3月31日までの子（一般的に高校3年生まで）を扶養している場合、第2子は半額、第3子以降無料。（第1子が小学校進学後も一定期間、第2子以降の減額が続く制度）			同一世帯から複数の児童が入所している場合の学童保育料は、2人目が2,500円、3人目から無料。

○この他にも減免規定がありますので、詳しくは担当課等にご確認願います。  
（保育所：保健福祉センター 学童保育所：教育委員会）

# 陸別小学校6年生議会を傍聴

12/17



担任の先生が子ども達の感想をまとめて下さいました。

(以下感想)

- 町民の願いがいっぱいあったのがびっくりした。
- これからの町のことも聞けたのでよかったです。
- 町長さんがぼそつと言った「人間が1番大切」という言葉が嬉しかったです。
- 議員さんが、住民の意見をまとめて話していたのですごいなと思いました。本物の議会が見られてよかったです。
- しっかり質問に対して答えていたところが陸別を代表している人たちだなと思いました。
- 意外と多くの町民が来ていてすごいと思った。
- みんなが静かであじめだった。
- 話したらすぐ答えられるのがすごいと思いました。
- 町民のことを思って考えていてくれた。町民の意見を聞いて、見ていない

ところで全部ちゃんと決まるんだなあと思った。○どんなことが話し合われているかが、実際に見られてよかったです。

○議員の人や役場の人たちで真剣に意見を出し合っていて、こういう風にいるんだと思う。その中に町民の意見も入っていた。

○会議などでどのように話せばいいか、どんなところを話しているか、資料を見ながらメモを取っているところなどが勉強になりました。

## 議会の動き

【10月】

13日 議員協議会

議会運営委員会

総務常任委員会

(町内福祉施設視察)

28日 産業常任委員会

(日産自動車試験場

等視察)

【11月】

26日 議員協議会

【12月】

11日 議会運営委員会

15日 12月定例会

議員協議会

総務常任委員会

産業常任委員会

17日 12月定例会

議会運営委員会

次回の定例会は3月に開催されます。

詳しい日程等は議会事務局にお問い合わせ願います。皆さんの傍聴をお待ちしております。

**町民の声を議会に**

請願(陳情)は国や町などに対しての要望を文書で提出するもので住民の権利として保障されています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

## 陸別町議会 ホームページのご案内

一般質問の録音を聞いたり、会議録などの閲覧ができるようになりました。

【陸別町議会ホームページ】  
<http://www.rikubetsu.jp/gikai/>